

令和7 小論文 A

出題のねらい

近年SDGsの策定に代表されるように、国際的に多様性がより尊重されるようになっていく。教育環境においてもそれは同様であり、文部科学省においても多様性に関する基本的な考え方が示されている。本題ではその中の文化的多様性を取り上げ、概念だけではなく、実際に多様性に関わるということはどのようなことなのか、自身のこととして想定できているかを問うことを目的とする。

問1～問3は、文化的多様性についての理解を問うものである。問1は、文化的多様性の背景にある起りやすい児童・生徒間のコミュニケーション上の問題について問う問題である。問2は、文部科学省の文化的多様性の定義を提示した上で、本文のエピソードを用いて、どのようなものが具体的に文化的多様性として説明できるかを問う問題である。問3は、文化的多様性に対する自身の関わり方を問う問題である。実生活の中で具体例を挙げて、文化的多様性について自分の言葉で表現できるかを問う。